

東京都・昭和のくらし博物館
愛媛県・宇和民具館 同時開催企画展

昭和は こんなだった

—都会と田舎それぞれの暮らし—

2025年6月28日(土) ~ 2026年1月12日(月)

着る物はどうやって用意していたの?

けして便利ではなかったけれどつましかった暮らしからなにか大切なことが見えてくるかも

お風呂は?
共同風呂ってなに?

昔のお産は
どんな
だった?

プラスチック
がない時代
食品は何に入っていた?

場所: 宇和民具館
西予市宇和町卯之町三丁目 106
時間: 9時~17時 (入館 16時30分まで)
料金: 大人 700円 高校大学生 420円
小中学生無料 (開明学校入館料込)
休館日: 月曜日 (月曜日祝日の場合は火曜日)



宇和民具館

〒797-0015 愛媛県西予市宇和町
卯之町 3 丁目 106 ☎0894-62-1334

『昭和のくらし博物館』 東京都大田区南久が原2-26-19
昭和26年建築の木造2階建て庶民住宅と家財を保存し昭和の暮らしを今に伝える人気の博物館。今回の展示では昭和時代の暮らしを、都会(東京都大田区)と田舎(宇和町)のそれぞれの衣食住を比べながら紹介します

昭和のくらし博物館